

猫の上部気道感染症

猫の上部気道感染症とは、様々な病原体が原因となり、猫に風邪のような症状を引き起こす病気です。中には慢性化してしまい、症状に長く悩まされてしまうことも多い病気です。今回はそんな猫の上部気道感染症をご紹介します。



症状

猫の上部気道感染症の症状としては、くしゃみや鼻水、目の腫れや涙が多い、目ヤニが多い、などが主な症状です。また症状が進行すると、発熱、元気がない、食欲がないなど全身の症状が認められることがあります。特に仔猫での発生が多いです。また外で生活していたり、多頭飼育をしている猫での発生も多いと言われています。



結膜炎の猫



鼻汁の猫

原因

- 猫の上部気道感染症の主な原因となる病原体は、
- 猫ヘルペスウイルス
 - 猫カリシウイルス
 - クラミジア (Chlamydophila felis) …などが挙げられます。

これらは主に、感染猫の鼻水や涙、涎などの分泌物を介して他の猫に伝播していきます。上記の症状の他、猫ヘルペスウイルスは時に角膜潰瘍を伴うのが特徴的で、猫カリシウイルスは時に口内炎を起こすことが特徴と言われています。



検査

まずは身体検査と飼い主様に体調を伺うことが重要で、猫の上部気道感染症の典型的な症状と経歴であれば、治療を始めることもあります。

鼻汁や目ヤニをスワブで回収して、培養検査や遺伝子検査(PCR検査)を行うことで、原因となった病原体を特定することが出来ます。その他、角膜潰瘍(角膜の傷)が疑われる場合は、傷を確認するための特殊な染色液による検査を行う場合もあります。



スワブ

治療

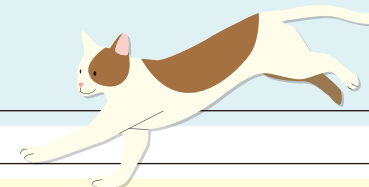
猫の上部気道感染症の治療は、基本的に病原体に対する治療が中心となります。ヘルペスウイルスであれば、点眼や注射、内服による抗ウイルス薬の投与を行います。

クラミジアや二次的な細菌が疑われる場合は、抗生剤も併用して使用することがあります。

また、風邪の症状が強い場合は、ネブライザーを用いて吸入による治療を行います。特に、鼻水が多く食欲が低下している場合は効果的と言われています。もし、角膜潰瘍が認められる場合は、角膜を保護する点眼や抗菌薬の点眼も併せて使用することがあります。



ネブライザー



予防

特にヘルペスウイルスは持続感染を起こし、慢性的に症状を繰り返してしまうことが多いです。感染猫への接触の機会を減らすことはもちろんのこと、ヘルペスウイルスはコアワクチンに含まれる感染症ですので、仔猫では3回のワクチン接種、大人でも定期的なワクチン接種を心掛けることが重要です。

Dog's Fun Training!!

動物病院で行う 犬のしつけ教室のご案内



ワンちゃんの「しつけ」とは、
分からないことを1つ1つ楽しみ
ながら学び、お互いの信頼関係を
築いていくことです。

パピーパーティーについて

いろいろなモノに接したり、触れさせたりしながら、様々な環境や刺激に馴らして
いくことを社会化といいます。
社会化を適切に行うことにより、社交性が身につく、吠え癖や噛み癖の予防に
繋がります。犬自身のストレス軽減にもなります。
パピーパーティーでは、仔犬たちが快適な生活を送るために必要な社会化を、
仔犬も飼い主様と一緒に楽しく学んでいきます。 **パピーパーティーの様子▶**

開催店舗

開催日 毎月第1土曜日開催予定

連絡先 042-377-1982

場所 ペット家族 稲城押立店内
イベント等により変更あり。
詳細は店舗にお問い合わせください。

参加について

対象年齢 6ヶ月齢まで
(ワクチン接種済の仔)

参加費用 ¥3,300(税込)



ペット家族動物病院 看護師からのワンポイント講座

猫のワクチン



今回はペット家族動物病院
瑞穂店看護師より
猫のワクチンについてご紹介します。

ワクチンって何?
どうぶつは細菌やウイルスなどの病原体に感染すると、その病原体
を退治するための免疫が体の中にできて、同じ感染症にかかり
にくくなったり、かかっても軽症で済むようになります。ワクチン
はこの免疫の仕組みを利用し、無毒化または弱毒化した病原体を

接種することで、人工的に免疫を作り出します。
また、ワクチンには個々の免疫に加えて、みんなが予防接種をする
ことで集団の中で感染症が広がらないようにする集団免疫とい
う役割もあります。今回は猫のワクチンで代表的な、**3種混合
ワクチン**をご紹介します。

3種混合ワクチンで予防できる病気

猫伝染性鼻気管炎 (FVR)
猫ヘルペスウイルス感染による病気で、
猫の「風邪」ともいわれています。症状は
発熱、鼻水、くしゃみ、目ヤニ、食欲不振な
どです。ヘルペスウイルスは感染すると
体から排出することができない
ので、慢性化し体調が悪くなる
と症状が出る場合があります。

猫汎白血球減少症 (FPLV)
猫バルボウイルスによる病気で、感染力
が強く、子猫が感染し発症すると重篤と
なることが多い病気です。
症状としては白血球の減少、
食欲不振、発熱、激しい嘔吐、
下痢などがみられ、重篤になる
と死に至る場合もあります。

猫カリシウイルス感染症 (FCV)
くしゃみ、鼻水、咳、発熱といった猫伝染性
鼻気管炎とよく似た症状がみられます。
さらに症状が進むと、舌や口の周辺に潰瘍
ができ、痛みのために
食欲不振になることが
あります。

ワクチン接種時の注意点

- 健康状態が良好なときに接種を受けましょう。
- 治療中の病気や服用中の薬などがある場合は、事前にかかりつけの先生によく相談を
しましょう。
- ワクチン接種後、副反応(ワクチンアレルギー)がでる場合があります。接種後の様子
をよく観察できるよう、飼い主様の時間に余裕がある午前中の接種をおすすめします。

大切な猫を感染症から守るため、ワクチン
接種はとても重要です。
継続的な追加接種により免疫を維持する
ことができます。



Vet's Labo News Letter

「Vet's Labo News Letter」は、
Vet's Labo商品・新商品の紹介を中心に
発信していくコーナーです。

2025.03.27 新発売

MediDiet

メディダイエット

消化器ケア

様々な原因で起こる愛犬・愛猫の消化器
トラブル、その治療や管理のために、
美味しくケアできる療法食がMedi Diet
シリーズから発売されました。

こんな時に
■下痢 ■高脂血症
■消化器に不安がある時



犬用 消化器ケア



猫用 消化器ケア

- POINT 01 消化性が高く脂質代謝に配慮**
適切な食物繊維を配合し、便の調子を整え
消化・吸収をケアします。
低脂肪に設計されていますので、高脂血症
の愛犬・愛猫にも適しています。
- POINT 02 機能性成分配合**
ガラクトオリゴ糖とHJ-1乳酸菌、抗酸化
作用のあるSODや必須アミノ酸のBCAA
を配合しています。
- POINT 03 消化器症状の愛犬・愛猫の嗜好に配慮**
食べやすく飽きにくい嗜好性で、食事と
して水分補給も可能です。

Vet's Laboの製品情報は
公式HPをご覧ください。
Vet's Labo公式サイト
<https://www.vetslabo.com/>



製品のご購入はペット家族店舗
またはオンラインストアから！
ペット家族オンラインストア
<https://www.petkazoku.biz/>



Instagramで新商品情報や
参加イベント情報をチェック！
Vet's Labo Instagram
ID: vets_lab0



ペット家族動物病院



当院は予約制です

●ご来院の際は、お電話、WEBまたは直接店舗にてご予約
いただきますようお願いいたします。

甲府病院	TEL 055-236-8638
稲城押立病院	TEL 042-377-1982
西武五反田病院	TEL 03-3495-0171
杉並病院	TEL 03-5336-3940
瑞穂病院	TEL 042-557-5334
千葉ニュータウン病院	TEL 0476-47-0222
横浜北都心病院	TEL 045-834-7181
成城病院	TEL 03-5349-1366

WEB予約はこちら

ペット家族動物病院
HPからご希望の店舗
ページにアクセスした
だき、WEB予約ボタン
からご予約ください。
ご予約は24時間受付
けております。



ペット家族
動物病院HP



オンラインストア
<http://www.petkazoku.biz/>
ペット家族で扱っている商品
を自宅でご購入いただける便利な
オンラインストアです。

3,980円(税込)以上
お買い上げで
送料無料

ペットホテル
<https://www.pet-hotels.biz/>
病院が併設されているから安心！
獣医師とスタッフが日々の健康
状態をチェックします。

WEB予約で
ポイント2倍！
新規会員登録中

— ペット家族の —
LINE
公式アカウント
お友達募集中！

初回登録で
500円クーポンプレゼント！

稲城押立店

甲府店